

歴史年表①

*○印は「このころ」を意味する

時代	日本のおもなできごと	朝鮮	中国	世界の主なできごと		
旧石器時代	第1章 古代までの日本					
		○石器を使った狩猟や採集	旧石器 打製石器 岩宿遺跡	400万年前 人類の誕生 世界四大文明		
	縄文時代	1万数千年前 世界最古の土器が作られる	縄文土器 土偶	殷 周 春秋 戦国 秦 漢	BC566 シャカ誕生 BC553 孔子誕生	
		約1万年前 日本列島が大陸から分離		漢前漢	BC221 秦の始皇帝中国統一、皇帝の称号 BC202 漢の成立	
	弥生時代	紀元前3500年頃 三内丸山遺跡の大規模集落	縄文文化	漢	BC27 ローマ帝国成立	
		紀元前500年頃 菜畑遺跡で水田稲作		漢(後漢)	BC4 イエス・キリスト誕生	
			○水田稲作が広まる	弥生文化 弥生土器 銅剣・銅矛・銅鐙 高床式倉庫	漢の4郡 高句麗(北部) 三韓(南部)	
			○青銅器や鉄器が大陸から伝わる		晋	AD220 漢が減び、三国に分裂
		紀元前400年頃 吉野ヶ里遺跡の環濠集落			五胡十六国	
			○ムラからクニへ		南北朝	
57 倭の奴国王が後漢に使いを送る				高句麗・百済・新羅	589 隋が中国大陸を統一	
107 倭国王帥升が後漢に使いを送る				隋		
		○2世紀後半 倭国大乱		唐	610 ムハンマドがイスラム教を創始 618 隋が減び、唐が起こる	
239 卑弥呼が魏に使いを送る				新羅	676 新羅が朝鮮半島統一	
古墳時代		○前方後円墳が作られる	古墳文化 埴輪			
		○大和朝廷による統一の動き				
	372 百済王世子から七支刀が贈られる					
	391 朝鮮半島に出兵し、百済・新羅を破り高句麗と交戦(～404)したが朝鮮半島から撤退					
		○倭の五王が南朝の宋に使いを送る				
	451 倭王済「安東大將軍倭国王」に任命される					
	478 倭王武(雄略天皇)が宋に使いを送る					
	552 百済王から仏像と経典を贈られる	仏教伝来 飛鳥寺 帰化人				
		○蘇我・物部の崇仏論争				
	562 任那が滅亡、朝鮮への影響力を失なう					
飛鳥時代	593 聖徳太子が摂政となる					
	600 第1回遣隋使派遣					
	603 冠位十二階 604 十七条の憲法					
	607 第2回遣隋使 「日出づる処の天子日没する処の天子」の国書	飛鳥文化 法隆寺 釈迦三尊像 百済観音像				
	608 第3回遣隋使 「東の天皇西の皇帝」の国書 天皇号の始まり					
	630 第1回遣唐使					
	645 大化の改新、日本独自の年号を使用					
	663 白村江の戦い 唐・新羅連合軍に敗北					
		○防人、水城、近江遷都で防衛を固める				
	672 壬申の乱 天武天皇の政治が始まる					
	○天武天皇、律令、歴史書編纂を指示					
	○「日本」という国号が定まる					
701 大宝律令が作られる	古代律令国家の形成過程					
708 和同開珎が鑄造される						

710 奈良時代	710 平城京遷都	天平文化	『古事記』『日本書紀』 『風土記』東大寺 正倉院 唐招提寺 阿修羅像 四天王像 『万葉集』	新羅 唐		
	741 聖武天皇が国分寺建立の詔を發布					
	743 墾田永年私財法 開墾地の私有を認める 聖武天皇が大仏造立を発願 (752 完成)					
	784 長岡京遷都					
	792 桓武天皇が兵役制度を改革 健児制を新設する					
	794 平安京遷都					
	802 坂上田村麻呂 蝦夷を降伏させる		最澄 空海			
	866 藤原良房が摂政となる 887 藤原基経が関白となる ○摂関政治が始まる					
	894 菅原道真が遣唐使の廃止を提唱		かな文字の発達			
	935 平将門の乱 (~ 40)		『古今和歌集』		936 907 養老(北宋)	
939 藤原純友の乱 (~ 41)	『枕草子』	935 新羅が減びる				
794 平安時代	1016 藤原道長が摂政となる ○摂関政治の全盛期	国風文化	『源氏物語』	936 高麗が朝鮮半島統一	960 宋が成立	
	1051 前九年の役 (~ 62)		平等院鳳凰堂			
	1083 後三年の役 (~ 87)					
	1086 白河上皇が院政を開始 ○武士の台頭					
	中尊寺金色堂					
	第2章 中世の日本					
1192 鎌倉時代	1156 保元の乱 1159 平治の乱					
	1167 平清盛が太政大臣となる					
	1185 壇ノ浦の戦いで平氏が滅ぶ 源頼朝が守護・地頭を設置					
	1192 源頼朝が征夷大将軍に任命される 鎌倉幕府の成立	鎌倉新仏教	936 907 養老(北宋)	1096 第1回十字軍		
	1221 承久の乱 幕府軍が朝廷軍を破る	東大寺金剛力士像 『新古今和歌集』 『平家物語』	1127 金			
	1232 御成敗式目を制定する					
	1274 元・高麗軍が対馬・壱岐を襲撃し、 九州に上陸する (文永の役)	鎌倉文化	高麗	1271 フビライが元を建国	1275 マルコ=ポーロが 元の都を訪問	
	1281 元・高麗軍に江南軍を加え再度襲来 (弘安の役)		宋(南宋)	1279 南宋滅びる		
	1297 武士の窮乏を救うため、徳政令を発令		1279 元			
	1333 鎌倉幕府滅亡	『徒然草』				
1336 南北朝時代	1334 後醍醐天皇による建武の新政					
	1336 足利尊氏が北朝の天皇を立て南北朝時代始まる					
	1338 足利尊氏が征夷大将軍となる					
	1378 足利義満、室町に幕府を移す	能 狂言 金閣 書院造	1368	1368 元が減び、明が建国		
	1392 南北朝が合一される	室町文化	1392 朝鮮王朝	1392 高麗が減び、李氏朝鮮が成立		
	1404 足利義満が日明貿易を開始					
1392 室町時代	1428 正長の土一揆					
	1429 尚氏によって、琉球が統一される					

歴史年表②

時代	日本のおもなできごと	朝鮮	中国	世界の主なできごと
戦国時代	<p>1467 応仁の乱がはじまる (～ 77)</p> <p>1485 山城の国一揆、守護を追放 (～ 93)</p> <p>1488 加賀の一向一揆、約百年間の自治を行う (～ 1580)</p>	室町文化		<p>1492 コロンブスがアメリカ大陸到達</p> <p>1494 トルデシヤス条約</p> <p>1498 バスコ＝ダ＝ガマがインドに到達</p> <p>1517 宗教改革始まる</p> <p>1519 マゼラン一行が世界一周へ</p>
安土桃山時代	<p>1543 種子島に鉄砲が伝わる</p> <p>1549 ザビエルがキリスト教を伝える</p> <p>1568 織田信長が将軍足利義昭を奉じて入京</p> <p>1573 信長が義昭を追放、室町幕府滅亡</p> <p>1582 本能寺の変</p> <p>豊臣秀吉の太閤検地 (～ 98)、石高制を確立</p> <p>1586 秀吉が関白に就任する</p> <p>1587 バテレン追放令</p> <p>1588 刀狩令によって兵農分離を行う</p> <p>1590 秀吉、全国統一</p> <p>1592 秀吉、明の征服を企て、朝鮮に出兵 (文禄の役)</p> <p>1597 秀吉と明との和平交渉が決裂し、再び朝鮮に出兵 (慶長の役)</p> <p>1600 関ヶ原の戦い</p>	御伽草子	狩野永徳 茶の湯 安土城 大阪城 ふすま絵	<p>1526 インドにムガル帝国</p> <p>1533 スペインがインカ帝国を滅ぼす</p> <p>1534 イエズス会創立</p> <p>1588 イギリスがスペイン無敵艦隊を撃退</p>
江戸時代	<p>1603 徳川家康が征夷大将軍に任命される 江戸幕府の成立</p> <p>1609 薩摩藩が琉球の首里城を攻略し、琉球王を従わせる</p> <p>1615 大阪夏の陣で豊臣氏が滅亡 武家諸法度を発令</p> <p>1635 日本人の海外渡航を禁止する 参勤交代制度を定める</p> <p>1637 島原の乱 (～ 38)</p> <p>1639 ポルトガル船の来航を禁止 (鎖国の完成)</p> <p>1641 オランダ商館を出島に移す</p> <p>1669 アイヌの族長シャクシャインが蜂起し、松前藩と戦う</p> <p>1680 徳川綱吉の文治政治</p> <p>1702 赤穂浪士の討ち入り事件が起きる</p> <p>1709 新井白石が登用される (～ 16)</p> <p>1716 徳川吉宗の享保の改革 (～ 45)</p> <p>1772 田沼意次が老中となる</p> <p>1787 松平定信の寛政の改革 (～ 93)</p> <p>1792 ロシアのラックスマンが根室に来て通商を要求</p> <p>1804 ロシアのレザノフが通商を要求</p> <p>1808 イギリス軍艦フェートン号が長崎港侵入</p> <p>1825 異国船打払令</p> <p>1837 大塩平八郎の乱</p> <p>1841 水野忠邦の天保の改革 (～ 43)</p> <p>○水戸藩の尊王攘夷思想</p>	元禄文化	風神雷神図屏風 井原西鶴 松尾芭蕉	<p>1600 イギリスが東インド会社設立</p> <p>1602 オランダが東インド会社設立</p> <p>1620 イギリスの清教徒の一部が迫害を逃れてアメリカに移住</p> <p>1644 明が滅びる</p> <p>1688 イギリスで名誉革命</p>
			朝鮮王朝	<p>1732 アメリカで 13 植民地が成立 ○イギリス産業革命</p> <p>1776 アメリカ独立宣言</p> <p>1789 フランス革命</p> <p>1840 アヘン戦争</p> <p>1842 南京条約でイギリスに香港割譲</p> <p>1851 清国で太平天国の乱</p>

第4章 近代の日本と世界 (I)

江戸時代

1868

明治時代

- 1853 ペリーが浦賀に来航
- 1854 日米和親条約を結び、開国する
- 1855 日露和親条約で、日露の国境を択捉島と得撫島の間に定める
- 1858 日米修好通商条約 安政の大獄 (~ 59)
- 1860 桜田門外で大老井伊直弼が暗殺される
- 1862 生麦事件
- 1863 薩英戦争
- 1864 長州の下関砲台が四国艦隊に占拠される
- 1866 薩長同盟が成立し、討幕運動が加速する
- 1867 徳川慶喜、朝廷に大政を奉還する
王政復古の大号令 明治新政府の発足
- 1868 鳥羽伏見の戦い 旧幕府軍と新政府軍が争う (戊辰戦争~ 69)
五ヶ条の御誓文
- 1869 版籍奉還
蝦夷地を北海道と改称する
- 1871 廃藩置県 清国と日清修好条規を締結
岩倉使節団 (~ 73)
- 1872 学制を公布
- 1873 徴兵令により、国民軍を創設する
地租改正により、土地の所有権と課税基準を定める
- 1874 板垣退助らが、民撰議院設立建白書を提出
台湾出兵
- 1875 ロシアと樺太・千島交換条約締結
- 1876 秩禄処分 日朝修好条規で朝鮮を開国させる
- 1877 新政府の政策に不満を持つ士族が
鹿児島で反乱を起こす (西南戦争)
- 1879 琉球を沖縄県とする
- 1889 大日本帝国憲法公布
- 1890 教育勅語公布 第1回帝国議会が開かれる
- 1894 日清戦争 (~ 95)
- 1895 下関条約により清国から遼東半島や台湾などを
譲渡→三国干渉、遼東半島を返還
- 1900 清国で外国公使館が義和団に襲撃され、
日本を含む8カ国が派兵する (義和団事件)
- 1901 清国と交戦国間で北京議定書締結
- 1902 イギリスと日英同盟を結ぶ (~ 23)
- 1904 日露戦争 (~ 05)
- 1905 ポーツマス講和会議、清国内のロシア権益
(鉄道や租借権) を譲渡される
- 1910 韓国を併合する
- 1911 関税自主権を回復、条約改正を達成

吉田松陰、松下村塾を主宰

文明開化
太陽暦の採用
福沢諭吉
『学問のすゝめ』
鹿鳴館

近代国家の
形成過程

明治時代の文化
森鷗外『舞姫』
樋口一葉
『たけくらべ』
夏目漱石『こころ』
滝廉太郎
『荒城の月』

朝鮮王朝

清

1897

大韓帝国

1910

- 1857 インドでセポイの乱
- 1858 イギリスがムガル帝国を滅ぼし、インドを併合
- 1861 アメリカで南北戦争 (~ 65)
- 1867 アメリカがロシアからアラスカを買収
- 1879 エジソンが電球を発明
- 1884 清仏戦争
- 1885 ベトナムがフランス領となる
- 1886 ビルマをインドに併合し、イギリス領とする
- 1891 ロシアがシベリア鉄道を建設
- 1893 ハワイがアメリカの保護領になる
- 1898 アメリカがスペインからフィリピンを得る
- 1899 ラオスがフランス領土となる

歴史年表③

時代	日本のおもなできごと	朝鮮	中国	世界の主なできごと
1912	第5章 近代の日本と世界 (Ⅱ)			1911 辛亥革命で清が減じる
大正時代	1912 護憲運動始まる	大正時代の文化 衣食住の近代化 文化の大衆化 吉野作造 「民本主義」 白樺派 谷崎潤一郎 芥川龍之介	日本の統治時代	1912 中華民国成立
	1914 第一次世界大戦に参戦			1914 第一次世界大戦 (~ 18)
	1915 中華民国政府に、「二十一か条の要求」を出す			1917 ロシア革命
	1918 米騒動 シベリア出兵 (~ 22) 原敬の政党内閣成立			1919 パリ講和会議
	1920 国際連盟に加盟、日本は常任理事国となる			1920 国際連盟の成立
	1923 関東大震災			1921 ワシントン会議 (~ 22)
	1925 普通選挙法が成立			1922 ソ連邦成立
	1931 満州事変 関東軍が満州主要部を占領			1924 アメリカ連邦議会で排日移民法成立
	1932 満州国建国 五・一五事件			1928 蒋介石が国民党政府樹立
	1933 日本が国際連盟を脱退する			1929 世界恐慌が始まる
	1936 二・二六事件			1930 アメリカが保護貿易政策に転換
	1937 日中戦争 (~ 45)			1932 イギリスがブロック経済圏を形成
	1938 国家総動員法が成立			1933 ドイツでナチス政権樹立
	1940 日独伊三国軍事同盟を締結			1936 西安事件
	1941 日ソ中立条約を締結 大東亜戦争 (太平洋戦争) (~ 45)			1939 第二次世界大戦 (~ 45)
1943 大東亜会議	1943 カイロ会議			
1945 広島、長崎に原爆投下 ポツダム宣言を受諾、降伏	1945 ヤルタ会議 第二次世界大戦終結			
第6章 現代の日本と世界	1945 米ソ占領	1949 中国で国共内戦が再開		
昭和時代	1946 公職追放 東京裁判 (~ 48) 日本国憲法公布	昭和時代の文化 (戦後) 湯川秀樹ノーベル物理学賞 黒澤明 『七人の侍』 石原慎太郎 『太陽の季節』 三島由紀夫 『金閣寺』 松本清張 『点と線』 司馬遼太郎 『坂の上の雲』 手塚治虫 『鉄腕アトム』 宮崎駿 『となりのトトロ』	朝鮮民主主義人民共和国 大韓民国	1946 中華人民共和国成立
	1950 GHQ の指令で警察予備隊が新設される (→ 52 保安隊→ 54 自衛隊)			1948 大韓民国・朝鮮民主主義人民共和国成立
	1951 サンフランシスコ講和条約、日米安全保障条約締結			1949 中華人民共和国成立
	1952 サンフランシスコ講和条約発効 日本の独立回復			1950 朝鮮戦争 (~ 53)
	1956 日ソ共同宣言で国交を回復 国際連合に加盟 ○高度経済成長始まる			1951 サンフランシスコ講和会議
	1960 日米安保条約改定 これに反対する運動が激化			1955 アジア=アフリカ会議
	1964 東海道新幹線開通 東京オリンピック開催			1960 アフリカで 17 カ国が独立
	1965 日韓基本条約			1961 ベルリンの壁構築
	1972 アメリカの施政下にあった沖縄が本土復帰 日中共同声明に調印、国交正常化			1965 ベトナム戦争 (~ 73)
	1973 石油危機 (79 第二次石油危機)			1973 第四次中東戦争
	1978 日中平和友好条約			1980 イラン=イラク戦争 (~ 88)
	1989 昭和天皇崩御			1989 天安門事件
	1992 国連平和維持活動 (PKO) 協力法成立			ベルリンの壁崩壊 マルタ会議で米ソ冷戦終結
	2002 北朝鮮拉致被害者のうち 5 名が帰国			1991 湾岸戦争 ソ連邦解体
	1989			平成時代

年号→西暦早見表

年号	西暦	年号	西暦	年号	西暦	年号	西暦
あ							
寛文 かんぶん	1661～1673	承応 じょうおう	1652～1655	天平神護 てんぴょうじんご	765～767	寛保 かんぽう	1741～1744
安永 あんえい	1772～1781	貞応 じょうおう	1222～1224	天平宝字 てんぴょうほうじ	757～765	き	
安元 あんげん	1175～1177	正嘉 しょうか	1257～1259	天福 てんぷく	1233～1234	久安 きゅうあん	1145～1151
安政 あんせい	1854～1860	貞観 じょうがん	859～877	天文 てんぶん	1532～1555	久寿 きゅうじゅう	1154～1156
安貞 あんてい	1227～1229	承久 じょうきゅう	1219～1222	天保 てんぽう	1830～1844	享徳 きょうとく	1452～1455
安和 あんな	968～970	正慶 しょうきょう	1332～1334	天明 てんめい	1781～1789	享保 きょうほう	1716～1736
え							
永延 えいえん	987～989	貞享 じょうきょう	1684～1688	天養 てんよう	1144～1145	享祿 きょうろく	1528～1532
永観 えいかん	983～985	正元 しょうげん	1259～1260	天曆 てんりやく	947～957	享和 きょうわ	1801～1804
永久 えいきゅう	1113～1118	承元 じょうげん	1207～1211	天禄 てんろく	970～973	け	
永享 えいきょう	1429～1441	貞元 じょうげん	976～978	と			
永治 えいじ	1141～1142	正治 しょうじ	1199～1201	徳治 とくじ	1306～1308	に	
永正 えいしょう	1504～1521	貞治 じょうじ	1362～1368	に			
永承 えいしゅう	1046～1053	昌泰 しょうたい	898～901	仁安 にんあん	1166～1169	に	
永祚 えいそ	989～990	正中 しょうちゅう	1324～1326	仁治 にんじ	1240～1243	に	
永長 えいちょう	1096～1097	正長 しょうちやう	1428～1429	仁寿 にんじゅう	851～854	に	
永徳 えいとく	1381～1384	正徳 しょうとく	1711～1716	仁和 にんな	885～889	に	
永仁 えいにん	1293～1299	承德 じょうとく	1097～1099	仁平 にんびやう	1151～1154	は	
永保 えいほう	1081～1084	正平 しょうへい	1346～1370	は			
永万 えいまん	1165～1166	承平 じょうへい	931～938	白雉 はくち	650～654	ふ	
永暦 えいりやく	1160～1161	承保 じょうぼう	1074～1077	ふ			
永禄 えいろく	1558～1570	正保 しょうほう	1644～1648	文安 ぶんあん	1444～1449	ふ	
永和 えいわ	1375～1379	正暦 しょうりやく	990～995	文永 ぶんえい	1264～1275	ふ	
延応 えんおう	1239～1240	承暦 じょうりやく	1077～1081	文応 ぶんおう	1260～1261	ふ	
延喜 えんぎ	901～923	正和 しょうわ	1312～1317	文化 ぶんか	1804～1818	ふ	
延久 えんきゅう	1069～1074	昭和 しょうわ	1926～1989	文亀 ぶんき	1501～1504	ふ	
延享 えんきやう	1744～1748	承和 じょうわ	834～848	文久 ぶんきゅう	1861～1864	ふ	
延慶 えんきやう	1308～1311	貞和 じょうわ	1345～1350	文治 ぶんじ	1185～1190	ふ	
延元 えんげん	1336～1340	治暦 じりやく	1065～1069	文正 ぶんしょう	1466～1467	ふ	
延長 えんちやう	923～931	神亀 じんき	724～729	文政 ぶんせい	1818～1830	ふ	
延徳 えんとく	1489～1492	神護景雲 じんごけいうん	767～770	文中 ぶんちゅう	1372～1375	ふ	
延文 えんぶん	1356～1361	た				文保 ぶんぽう	1317～1319
延宝 えんぼう	1673～1681	大永 たいえい	1521～1528	文明 ぶんめい	1469～1487	ふ	
延暦 えんりやく	782～806	大化 たいか	645～650	文暦 ぶんりやく	1234～1235	ふ	
お							
応安 おうあん	1368～1375	大治 だいち	1126～1131	文禄 ぶんろく	1592～1596	ふ	
応永 おうえい	1394～1428	大正 たいしょう	1912～1926	文和 ぶんわ	1352～1356	へ	
応長 おうちやう	1311～1312	大同 だいたう	806～810	へ			
応徳 おうとく	1084～1087	大宝 たいほう	701～704	平治 へいじ	1159～1160	へ	
応仁 おうにん	1467～1469	ち				平成 へいせい	1989～
応保 おうほう	1161～1163	長寛 ちやうかん	1163～1165	ほ			
応和 おうわ	961～964	長久 ちやうきゅう	1040～1044	保安 ほうあん	1120～1124	ほ	
か							
嘉永 かえい	1848～1854	長享 ちやうきやう	1487～1489	宝永 ほうえい	1704～1711	ほ	
嘉応 かおう	1169～1171	長元 ちやうげん	1028～1037	保延 ほうえん	1135～1141	ほ	
嘉吉 かきつ	1441～1444	長治 ちやうじ	1104～1106	宝亀 ほうき	770～780	ほ	
嘉慶 かきやう	1387～1389	長承 ちやうじやう	1132～1135	保元 ほうげん	1156～1159	ほ	
嘉元 かげん	1303～1306	長徳 ちやうとく	995～999	宝治 ほうじ	1247～1249	ほ	
嘉承 かしやう	1106～1108	長保 ちやうほう	999～1004	宝徳 ほうとく	1449～1452	ほ	
嘉祥 かしやう	848～851	長暦 ちやうりやく	1037～1040	宝暦 ほうれき	1751～1764	ま	
嘉禎 かにてい	1235～1238	長禄 ちやうろく	1457～1460	ま			
嘉保 かほう	1094～1096	長和 ちやうわ	1012～1017	万延 まんえん	1860～1861	ま	
嘉暦 かりやく	1326～1329	て				万治 まんじ	1658～1661
嘉禄 かりやく	1225～1227	天安 てんあん	857～859	万寿 まんじゅう	1024～1028	め	
寛永 かんえい	1624～1644	天永 てんえい	1110～1113	め			
寛延 かんえん	1748～1751	天延 てんえん	973～976	明応 めいおう	1492～1501	め	
寛喜 かんぎ	1229～1232	天応 てんおう	781～782	明治 めいじ	1868～1912	め	
元慶 げんきやう	877～885	天喜 てんぎ	1053～1058	明德 めいとく***	1390～1394	め	
寛元 かんげん	1243～1247	天慶 てんぎやう	938～947	明暦 めいれき	1655～1658	め	
寛弘 かんこう	1004～1012	天元 てんげん	978～983	明和 めいわ	1764～1772	め	
寛治 かんじ	1087～1094	天治 てんじ	1124～1126	よ			
寛正 かんしょう	1460～1466	天授 てんじゅう	1375～1381	養老 ようろう	717～724	よ	
寛政 かんせい	1789～1801	天正 てんしょう	1573～1592	養和 ようわ	1181～1182	よ	
寛徳 かんとく	1044～1046	天承 てんしょう	1131～1132	り			
寛和 かな	985～987	天長 てんちやう	824～834	暦応 りやくおう	1338～1342	り	
寛仁 かにん	1017～1021	天徳 てんとく	957～961	暦仁 りやくにん	1238～1239	り	
観応 かのう	1350～1352	天和 てんわ	1681～1684	れ			
寛平 かんびやう	889～898	天仁 てんにん	1108～1110	靈龜 れいき	715～717	れ	
		天平 てんぴやう	729～749	わ			
		天平感宝 てんぴやうかんぽう	749	和銅 わどう	708～715	わ	
		天平勝宝 てんぴやうしょうぼう	749～757	わ			

(注)南北朝時代(1336～1392)には北朝と南朝で異なる年号が使われたが、同じ年号が別の期間に使われたこともある。

*元徳 南朝は1329～1331、北朝は1329～1332。 **建武 南朝は1334～1336、北朝は1334～1338。 ***明德 1390～1393の期間は北朝のみの年号。